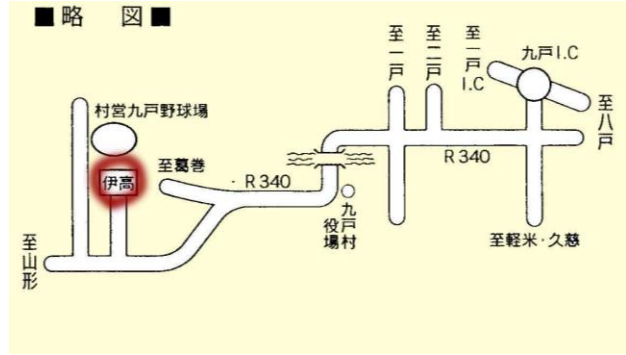




岩手県立伊保内高等学校

- ◆創立 昭和24年4月1日
- ◆所在地 〒028-6502
岩手県九戸郡九戸村大字伊保内 1-61-12
- ◆電話番号 0195-42-3121 (事務室) 42 - 3122 (職員室)
- ◆FAX 番号 0195-42-3191
- ◆アドレス <http://www2.iwate-ed.jp/ibn-h/>
- ◆交通機関 IGR 二戸駅または東北新幹線二戸駅下車
県北バス 35分
県北バス鹿島停留所下車 徒歩5分
- ◆校長名 高橋 良一



1 設置学科等

課程	学科名	設置年度	1年	2年	3年	合計
全日制	普通科	昭和48年	31名	30名	26名	87名

※平成30年度生徒数

2 本校の目指す生徒像

- (1) お互いの深い信頼の上に立ち、郷土を愛し、心豊かな人間性を培うことのできる生徒
- (2) 深い知識と優れた技能を身につけ、社会の変化と国際化に適応できる広い視野を持った生徒
- (3) 主体性を持って部活動・生徒会活動に取り組むことのできる、心身ともに健全な生徒
- (4) 基本的な生活習慣の確立を図るとともに文武両道を歩むことのできる生徒

3 平成31年度の入学選抜方法について

平成31年度の募集定員や選抜方法等は、平成30年10月に確定します。

《参考資料》平成30年度入学選抜方法（平成30年2月及び3月に実施済みのものです。）

(1) 推薦入学選抜【平成30年1月26日(金)実施】

募集定員	10% (4名)
推薦基準	次の1～4の条件を満たした上で、5の条件のいずれかに該当する者 1 本校の教育を受けるに足る能力・適性を持つ者 2 基本的な生活習慣が身に付いている者 3 志願理由が明確で、入学後も意欲的に高校生活を送ることが期待できる者 4 中学校3年間の欠席日数が原則10日以下の者 5 次のいずれかに該当する者 (1) 応募資格A スポーツ、文化・芸術、特別活動（生徒会活動等）、その他校内外の活動（ボランティア活動、地域貢献活動、郷土芸能伝承活動等）に継続的に取り組んだ実績を持つ者 (2) 応募資格B 将来の職業選択や社会貢献に強い意欲を持っている者
検査内容	面接 作文
選抜方法	調査書 実績 面接 作文

(2) 一般入学選抜【平成30年3月8日(木)実施】

募集定員	40名		
各選考方法の割合	A選考	B選考	C選考
	100%	なし	なし
学力検査と調査書面接等との割合	5:5		
小論文・作文・適性検査	実施せず		
傾斜配点の有無	無し		

4 特色ある教育活動

(1) 学習活動

基礎・基本を中心に学習し、学ぶ喜びを体感しながら、進路目標を達成することができるよう配慮しています。

第2学年から就職コースと進学コースに分かれます。就職コースでは共通科目の他に商業科目・家庭科目などを選択でき、簿記検定や家庭科技術検定など多くの資格を取得できます。進学コースでは共通科目を中心に学習し、朝課外や長期休業課外、添削指導などを実施して生徒個々の進路に沿ったきめ細かい指導を行っています。数学では習熟度別クラス編成により、生徒の理解力に応じて学習に取り組めるよう工夫しています。

その他、漢字検定や英語検定を実施するとともに、勤労体験学習や声の広報などのボランティア活動を行う等、生き生きとした体験的学習にも取り組んでいます。

(2) 特別活動

文化祭やクラスマッチなどの行事は、生徒主体に内容が計画され全校生徒が活気にあふれた活動をしています。

部活動の活躍もめざましく、野球部は第86回選抜高校野球大会で21世紀枠の県推薦校に選ばれ、弓道部女子が第62回全国高等学校総合体育大会（沖縄インターハイ）弓道競技女子団体において全国3位に入賞するなど、多くの部が健闘し成果を挙げております。昨年度は郷土芸能委員会が、第41回全国高等学校総合文化祭へ出場し、全国第3位に相当する優良賞を受賞しました。また、特設相撲部が個人80kg級新人大会優勝、全国大会へ出場しました。

「九戸村地域子ども読書会」は、昭和55年から続けられ、平成30年度で39回目を迎えます。地域社会と密着したボランティア活動で、九戸村内各会場で小学生を対象に「読み聞かせ・紙芝居・レクリエーション」を実施しています。平成27年度「時事通信社教育奨励賞」を始め数々の賞を受ける等、全国的に高い評価を受けています。

本校では、ほぼ毎年2名程度の生徒が「九戸村青少年海外派遣事業」に参加し、2週間スコットランドやアイルランドでホームステイをしながら現地の生徒と交流を図り様々な研修をしています。

5 校長から一言

中学生の皆さん、伊保内高校は、生徒一人ひとりの夢と未来を応援し、これからの時代をたくましく生きる力を育てる学校です。本校の生徒たちは、学習と部活動の両立はもちろん、ボランティア活動や伝統芸能活動にも主体的に取り組み、充実した高校生活を送っています。本校の特色は、次の3つです。

- (1) 小規模校ならではの、生徒と生徒、生徒と教員の一体感と安心感のある学校。
- (2) 読み聞かせ活動や神楽伝承活動など、地域での活躍の場が数多くある学校。
- (3) 就職でも進学でも、生徒一人ひとりの進路希望をしっかりとサポートする学校。

伊保内高校は、自分の夢を実現したいと思う皆さんを心から歓迎します。

6 必要となる諸経費の概要

全日制普通科(平成30年度)

(単位：円)

	入学料	制服	教科書	学年費	修学旅行	諸会費	総計
第1学年	5,650	63,015	7,465	65,000	90,000	36,600	267,730
第2学年			10,025	70,110		36,600	116,735
第3学年			4,425	50,703		36,600	91,728

※諸経費は、科目選択等により個人差が生じます。本表では、目安として最高額を記載しています。また修学旅行は分割支払いも可能です。

※この他に希望者は給食(17,500円)を頼むことができます。

7 公立高等学校就学支援金制度に関する県教育委員会からのお知らせ

- (1) 平成26年度から県立高校の授業料に高等学校等就学支援金制度が導入されました。
- (2) この制度により、一定の所得未満の家庭の高校生は授業料の納付が不要となりました。
- (3) 一定の所得未満とは、保護者の市町村民税所得割額の合算が30万4200円未満です。
なお、平成30年7月1日から保護者の県民税・市町村民税所得割の合算額が50万7000円未満に変更となります。
- (4) 手続き等については、入学手続き関係書類の送付と併せてお知らせする予定ですが、制度について詳しくお知りになりたい方は、下記の文部科学省ホームページ「高等学校等就学支援金制度(新制度)について」をご覧ください。

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/mushouka/index.htm

【参考】県立高校授業料・通信制受講料

全日制(月額)9,900円 定時制(月額)2,700円 通信制(1単位)190円